

びっこらんど」は、『児童発達支援(未就学児)』 『放課後等デイサービス(小学生以上)』の支援事業を行って おり、田村地区4か所・相馬地区4か所・いわき地区2か所で事業展開しています。主な内容は「集団指導」「個別 指導」「ことばの訓練(一部事業所を除く)」「保護者相談」で、お子さんのニーズに合ったサービスを提供しています。 今回は、「のびっこらんど」の田村地区特集として、4事業所を紹介します。(前回号(第68号)は、相双地区といわき

地区の「のびっこらんど」を特集しておりますのでご参照ください。)

顕著に表れております。日中支援施設に通所して

障害福祉事業を営む当協会における変化は児童に

いる発達障害児数に減少傾向は見られませんが、

世の中は急激な進化を続けております。

素社会への注力、新型コロナ拡散による働き方改革等、

大震災から今日まで急速に進む情報化社会、脱炭

高齢化の流れに対応しなければなりません。

行政主導下にある社会福祉事業に於いても少子

出来事が走馬灯のように思い出されます。

励まし、更に復興再生事業の厳しさ等、この十年間の

令和三年

元旦

申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。 ものと確信しております。 が、これを乗り越える事により前途が大きく開ける

合わせて頑張る所存であります。 関係する皆様には伏してご指導ご支援お願 新しい一歩を踏み出すこの一年を職員一同

.力を

今年は、過齢児処遇という課題が目前にあります

復興から創生に向けての新たな一歩を踏み出す

運営に注力すると共に就労支援に対しても努力

今後は児者共に入所施設運営以上に通所施設の

しなければなりません。

含めても五十名に満たない状況であります。

大震災前に約百十名の入所児が現在過齢児を

入所児童は大幅な減少であります。

理事長 Ш 田 莊 郎 られたこと心よりお慶び申し上げます。 明けまして、おめでとうございます

発電所の事故により避難を余儀なくされ、初期の東日本大震災による東京電力福島第一原子力 言語に絶する生活、避難先での心暖まるご支援、 出来ました。 当協会もお陰様で恙無く新年を迎えることが 皆様に於かれましては希望に満ちた新年を迎え

社会福祉法人 福島県福祉事業協会

『のびっこらんど』田村地区特集 障がい児通所支援

のびっこらんど田村

平成22年10月に開所した事業所です。

現在、児童発達(未就学児)41名、放課後等デイサービス(学童)36名の方が利用されています。

日々の療育の中で、子どもたちからの「OOしたい!」という気持ちを大切にしています。そこで、昨年度実施した おやつ作りを体験したお友だちからの要望を受け、十分に感染対策を行った上で今年度はクレープ作りを開催しま した。写真はそのときの様子です。

材料を混ぜ、生地を伸ばし、ホイップクリームや果物、チョコソースなどで飾りつけをしました。1つ1つの手順を 確認しながら真剣な表情で取り組む子どもたち。完成したクレープを口いっぱいに頬張り、美味しくいただきました⇔









のびっこらんど美山

のびっこクラブ (ダンボールアート)

平成25年に開所し、現在93名(未就学児18名、学童児75名)が利用して います。小6~高校生までを対象に高学年向けの集団指導「のびっこクラブ」 や、保護者様の集いの場「のびっこサロン」を月1回程度開催しています。 お子さんの就学・進学・就職などのライフステージが変わる時にも、ご本人 とご家族に寄り添った切れ目のないサポートを大切にしています。

のびっこクラブ のびっこサロン マナー講座/お買い物/作業所見学/インドア スポーツ/ダンボールアート等

ことばの発達/福祉サービス/教材の紹介/ ビジョントレーニング等









発達の遅れなど発達に心配のある17歳までのお子さんを対象 に、「集団指導」を通して基本的動作や集団生活への適応訓練を行って います。「個別指導」を通しては、お子さん一人ひとりに合わせた 療育を行い、また、保護者様へは療育についての相談・指導・援助も 行っています。

また、集団指導や個別指導のほかに社会支援にも力を入れており、 買い物や外食、公共施設の利用など、社会スキルを学ぶ活動を 行っています。









20びっこらんど三春

三春町のみどり豊かな環境で、「**明るく、楽しく、元気** に!」をモットーに、のびのびと療育を行っています。

保育士や児童指導員、言語聴覚士による日々の療育に加えて、のびっこらんど三春には、周囲の美しい自然があります。その自然の中でたくさん身体を動かすことで、バランスの良い発達をサポートしています。また、心に残るワクワク体験や思わずゲラゲラと声を出して笑ってしまうような楽しい経験を通して、子どもの「やってみたい!」「伝えたい!」といった気持ちも育てています。最近では、なかなか気持ちを伝えることができなかったお子さんが、「お外に行ってもいいですか?」と元気に伝えてくれたことが、スタッフみんなの印象に残っています。



◎障がい福祉サービス種別による施設・事業所紹介

障がい者入所支援施設

東洋学園成人部 いわき市(四倉)

1月11日(月)成人の日に、晴れて成人を迎えた利用者さんの祝う会を行いました!プレゼントを贈呈し、それぞれ一言ずつ挨拶をしました。昼食は成人お祝い献立を食べ、利用者みんなでお祝いしました。これからもそれぞれの目標に向かって、元気に過ごしてくださいね ○○



1月4日



東洋健生園 いわき市(内郷)

バスドライブ~初詣号~

1月4日(月)に波立薬師に出かけました。みんなワクワクしながらバスに乗り込んでいました。道中では海が見え、キレイな景色を楽しみました。今年は新型コロナを考慮し、参拝は代表の方にお願いしました。代表者は「みんなの健康と、今年一年楽しく過ごせるように!」とお願いしてくれたことでしょう。帰り道では、飲み物とお菓子を食べ、楽しいお出かけになりました。2021年良いことがたくさんあるといいですね!!



東洋育成園 田村市(船引町)

お寿司の日 クリスマス会

育成園では、12月にたくさんの行事がありました!まずはお寿司の日です! 食堂で、握って頂いたお寿司をみんなで頂きました☆利用者の方々は、お寿司 が大好きなので、とても喜んで食べていました!そして、12月といえば、 クリスマス会☆今回は、じゃんけん大会をしてみんなで盛り上がりました! ケーキやクリスマススペシャルメニューも堪能し、笑顔あふれるクリスマス イブになりました☆



あぶくま更生園 田村市(船引町)

2020年から2021年へ カウントダウン

12月31日(木)大晦日の夜は、『年越しラーメン』を食べながら、紅白歌合戦を視聴しました。

1月5日(火)のお昼は、『初春膳』を食べて新年を感じる事が出来、笑顔もたくさん見られました。

『初春膳』は、お赤飯やおせち盛り合わせなど、見た目も華やかで食べるのが<u>もぉ~</u>体(勿体)ないくらいとても豪華でした。



原町共生授産園 南相馬市(原町)

あけましておめでとうございます!

年末年始の授産園のご紹介です(*'ω'*)

年末には年越しそばを食べながらお酒で乾杯し、みんなで楽しく年越しの時間を楽しみました♪

年始にはお酒はもちろん、たくさんお菓子の入った福袋をもらったり、"めでたい"にちなんで、あんこたっぷりのたい焼きを食べたりしましたね☆

2021年も、たくさん食べてたくさん動いて、みんなで 笑顔あふれる楽しい生活を送っていきましょうね!

今年も原町共生授産園をよろしくお願いいたします!



福祉型障がい児入所施設

東洋学園児童部 いわき市(四倉)

1月6日(水)に楢葉町にある北田天満宮に初詣に行きました。感染症対策として、アルコール消毒をして、みんなでお参り。今年は受験生も多く、合格祈願も兼ねて、しっかり年始の挨拶をしました。そのあとは、車内でおやつタイム!手洗い消毒をして、みんなでおいしく食べました。車窓からは木戸川や海も見えて、「白い鳥がたくさん!何の鳥?」「ふねがあるよ!」「うみ、ひろーいね!」とお話をしながらゆっくりとした時間を過ごしました。



原町学園相馬市

年忘れバドミントン大会

12月19日(木)自治会主催の年忘れバドミントン大会が開催されました。常日頃、作業や職場実習に取り組んでいますので、その気分を一新するためにスポーツ大会を行いました。当日、ハッスルプレーが続出。男子は闘志むき出し。女子は和気藹々。楽しい一日を過ごしました。準備・進行にあたられた自治会役員の皆さまありがとうございました。





障がい児通所支援事業所

のびっこらんど いわき市(久之浜)

だるまを作るう

12月25日

新年に向けてオリジナルだるまを作りました。 それぞれが試行錯誤しながら好きなキャラクターと 組み合わせ、世界に一つのダルマが完成しました!

制作前にダルマの由来を確認し、「無病息災」を願い、より一層力が入りました!

作品を「お家に飾る!」と、とっても嬉しそうに持ち帰りました☆



のびっこらんど悠悠 いわき市(平)

ウィンドーアート・凧あげ

ウィンドーアートでは、外部からインストラクターさんをお招きし子供たちと一緒にクリスマスのイラストを描きました。窓というおおきなキャンバスに子どもたちも喜んでお絵かきをしていました(*'▽')凧あげも自分たちで作った凧を海辺で揚げることができとても気持ちよかったね♡



のびっこらんど相馬 相馬市

プレスクール

来年度、小学校入学を控えている年長さんを対象に「プレスクール(学校ごっこ)」を実施しました。いつもとは違う雰囲気の中でしたが、正しい姿勢を意識しながら先生の話を聞くことや、着替えの練習などを通して学校生活がイメージしやすくなったかな。

入学まであと3ヵ月、学校が楽しみだね♪



ひびっこらんどキララ 相馬市

年末お楽しふ会&新年福笑い

冬休み前の12月19日(土)、射的、ボウリングゲーム、ケーキ作り体験の恒例の年末お楽しみ会を開催しました。そして、新年を迎えたキララでは…寒さと新型コロナを吹き飛ばそうと、「おかめ」と「ひょっとこ」の福笑いを1月6日(水)に楽しんじゃいました。何もしなくともおかしい顔なのに、更に変な顔を作って、なんじゃこりゃ~!! 今年は、笑顔いっぱいでもっと家族や友達とお出かけできる



のびっこらんど愛愛 南相馬市(原町)

1月の壁面飾り&書き初め

今年の干支をモチーフに壁面飾りをつくりました。大小 色々な形のスタンプを使って「ぎゅーっ!」と力を入れながら 「うし」のからだに模様をつけた後は、貼り絵で作った お顔とドッキング!とっても可愛くできました♡

小学生は書き初め!干支の「うし」やお正月にちなんだ 言葉を水書きシートに筆でダイナミックに書きました。 今年も良い一年になりますように。



のびっこらんど原町 南相馬市(原町)

年智狀作り

12月19日(土)年長のお子さんを対象とした学校ごっこを開催し、「せいかつ」の授業の中で年賀状作成を行いました。

先生のお話をよく聞いて写真を貼ったりスタンプを押したり。名前も自分で書いてもらいました!完成した年賀状は、みんなの自宅に届くことをお話しすると「楽しみー」と歓声が。

2021年はみんな小学生に…今から桜咲く春を心待ちにしている子どもたちです。



のびっこらんど田村 田村市(船引町)

正月遊び!

1月4日(月)集団課題で『凧作り』に取り組みました。 シートに油性ペンで自由に絵や模様を描いて、竹ぼねと たこ糸をつけ完成させました。車や機関車など一人ひとり が好きなものを上手に描くことができました。完成した凧 を持ち、外で空高く上げて楽しみました。



のびっこらんど美山 田村市(船引町)

福笑いで福を呼びこそう🏖

令和2年最後ののびっこクラブでは、2つのチームに分かれて福笑い、リース作りなどをしました!福笑いは目隠しをしてのチャレンジです。「もっと下!」「右!」などと位置を教えてくれる人のことばを良く聞いて…ユニークな仕上がりに思わず笑顔がこぼれます。リースは、各々がお正月かクリスマスのどちらかをテーマにしながら作ります。針金の扱いがなかなか難しいのですが、パーツも厳選しつつ丁寧に完成させていきます。ステイホームの時間をより明るくする素敵な作品ができました☆





のびっこらんど三春 田村郡(三春町)

年のはじめは書初め!

1月6日(水)~1月7日(木)に、毎年恒例となった書字訓練(書初め)を行いました。未就学児・学童児を対象とした日をそれぞれ設け、筆あそびや習字に取り組みました。筆を持つのが初めてのお子さんも、経験のあるお子さんも、書字に取り組む姿は真剣そのもの。力強くも個性あふれる素敵な作品を、ありがとうございました!



就労支援事業所•多機能型事業所

おおくま共生園 田村市(船引町)

お仕事がスタートしました。

2021年、また新たな気持ちで始動しました。今年はドライクリーニングを開始し就労事業の幅を広げ、また田村市役所で毎週火曜日にチラシ配りやクリーニング受付を行うなど、工賃アップにつながるように元気いっぱい活動していきます。



多機能型事業所 田村 田村市(大越町)

年初めに!!

1月8日

1月8日(金)、利用者さんから「着物がきてみたい!」とのリクエストを受けて、みんなで着物をきてみました。まず初めは、年女の利用者さん。わくわくしながら、袖を通されていました。着物姿もすっかり決まってます。後ろ姿も艶やかですね!! お二人の今年の抱負は、「お絵描きを頑張る!」、「お仕事を頑張る!」とのことでした。2021年も健康第一で明るく楽しい笑顔あふれる一年になりますように☆彡



ワークスペース・アシスト 南相馬市(原町)

1月9日

1月9日(土)、新年の集いを実施しました。はじめに就労等に必要不可欠なビジネスマナーについての勉強を行い、みなさん自分が出来ることを考えていました。続いて福笑いやなぞなぞを楽しみました。また、今年の抱負には、彼女が欲しい、健康で生活する、本を5冊読むなど…様々見られました。みなさんの夢が実現するといいですね。





丑年生まれ職員の代表から「今年の抱負、夢・・

当法人の職員は約210名ですが(3地区にほぼ70名ずつ)、その中で丑年生まれの職員が13名(S36年〈60歳〉男1女1、S48年〈48歳〉女4、S60年〈36歳〉男2女1、H9年〈24歳〉女4)が在籍しています。**24歳を迎える若手4名**の職員の今年1年に大いに期待です。

1 年を振り返ると、"外出自粛"や "新しい生活様式"などガマンや変化の1年だったな、と感じます。慣れない環境の中で、うまくいかない時には同僚や上司に助けられ、落ち込んだ日には子どもたちに支えられ…。周りの人のおかげで、なんとか新年を迎えることができました。今年は、ひとの心に寄り添うことを心がけて支援したいです。そして、皆さんにとってウシシッと笑えるような素敵な1年になりますようお祈り申し上げます。

🚺 東洋学園児童部 國井 真紗子

理学療法士としてリハビリを主に行わせていただいています。 まだまだ至らない点も多いと思いますが、新年からも学ぶ姿勢を 忘れずに利用者の方々の為になるようなリハビリを提供できる ようにしていきたいと考えています。また関連資格の勉強も 進めていき、より多くの利用者の方に楽しんで参加して頂ける ようにしていきたいです。

🚺 東洋育成園理学療法士 安藤 朱花

あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症により、例年より制限された生活を送りました。とても戸惑いはありましたが、例年より多く施設内で行事を行い、利用者さんの笑顔が多く見られました。今年も感染症に負けず、楽しんで生活して頂けるよう支援を行い、利用者さんとの思い出が"ギュウ"と詰まった 1 年にしたいと思います。今年もよろしくお願いします。

🚺 東洋学園成人部 石井 沙理奈

あけましておめでとうございます。昨年は、連日暗いニュースが流れ、不安や戸惑いが多い 1 年でしたが、のびっこの子どもたちはみんな元気いっぱいで「こんなことがあったよ!」「あんなことができたよ!」とたくさんのキラキラした笑顔を見せてくれました。今年は、そんな子どもたちに負けないくらい明るく元気に、そして楽しい療育を心がけ、一人ひとりの育ちに寄り添っていきたいと思っています。今年もよろしくお願い致します。

🊺 のびっこらんど船引 小沼 菖



12月22日に、震災当時避難先でお世話になっていた 千葉県安房支援学校の先生方から、靴下とマスク、クリス マスカードの贈り物がありました。当時、支援学校に通って いた子どもたちは、成人になり、元気に過ごしています。 靴下やクリスマスカードも、かわいいね~、赤が良い!と 皆さん喜んでいました!震災から10年経ちますが、毎年 すてきな贈り物をたくさん頂いています。本当に ありがとうございます。

明治グループさんから 寄贈を受けました

『のびっこらんどキララ・相馬』では 12月に「特定非営利活動法人ポラリス」様を通じて、「明治ホールディングス株式会社および株主」様より、社会貢献活動の一つとして明治グループ製品(お菓子)の寄贈を受けました。とてもおいしくいただき、お子さんたちも喜んでいました。ありがとうございます。



コロナ禍の中にあって、法人の採用・求人活動も 学生の就職活動も大いに影響を受けた1年でしたが、 保育士8名、社会福祉士1名など計14名の職員の 採用が決定しています。

中でも公認心理師と言語聴覚士を1名ずつ採用できそうです。資格・免許所有職員の活躍により 更なるサービスの向上へ一歩一歩前進していきます。



令和3年も広報誌「みらい」をよろしく お願いします。

今回は、田村地区の「のびっこらんど」 4か所を特集しました。前回のいわき地区、相馬・南相馬 地区の6か所と合わせて10事業所になります。より良い サービスの提供のため法人全体として努力していきます。 ご意見、ご要望をお寄せください。

法人全体の広報媒体は、ホームページと広報誌が2本柱です。その強化・充実のため広報誌の発行回数を3か月ごとの年4回(1・4・7・10月)に変更します。ご期待ください。

〈退 職 者〉

あぶくま更生園 支援員 笠 間 恵 子

東洋育成園 支援員 吉井美帆



発行元 福島県福祉事業協会 広報委員会

〒963-4312 福島県田村市船引町船引字上中田 33 番地の 1 TEL 0247-82-5731 FAX 0247-82-5656 https://ffk.jp/